

## 『みんなで考えよう』投稿原稿作成の手引き

(2017年11月1日制定、2018年11月1日改正)

1. 投稿原稿は未発表のものに限る。ただし、プリント、口頭発表の場合は、この限りではない。

2. 原稿作成に際しては、下記の設定に基づき作成。別途フォーマット参照。

(1) 用紙サイズ A5 (書式設定に注意)

(2) 余白、文字数×行数

上：20mm 下：20mm 左：15mm 右：15mm 綴代(とじしろ)：0mm

31文字×29行

(3) 文字の向き、段組み

横(左から右)。段組みはしない。

(4) タイトル／著者名、本文の書き始め

タイトルは、原稿の1行目に、書式を中央揃えにして「MSゴシック」12pt。

副題がある場合は、タイトルの下に、書式を中央揃えにして「MSゴシック」12pt。

著者名は、タイトル(副題)の下に、書式を右揃えにして「MSゴシック」10.5pt。

本文は、著者名の一行下から、段組みなしで書き始める。

(5) 小見出しのフォント

小見出しは、書式を左揃えにして、「MSゴシック」を原則とする。

文字ポイントは10.5pt。

(6) 本文のフォント

「MS明朝」＋「Century」(平仮名・片仮名・漢字：MS明朝＋英数字：Century)を原則とする。10.5ptを基本に書き進め、変更する場合も必ず9pt以上にする。太字・下線・斜体使用可。文字色の変更、**蛍光ペン**も使用可だが、本文がモノクロ印刷であることに留意すること。

(7) 投稿枚数

提出する際は所定の設定に従い(フォーマット参照)、1つの原稿につき10頁以内(画像・タイトル含む)とする。ページ数が多くなる場合は応相談。

また、「図書」の扉は、2頁以内とする。

#### (8) 画像の使用について

画像を使用する場合は、肖像権等に注意すること。原則、人の顔が写っているものを使用する際は、写っている本人の許可・撮影者の許可を得ること。なお、画像の使用によって生じた問題について、『みんなで考えよう』編集委員会および哲学プラクティス連絡会は一切の責任を取らない。

#### (9) 個人情報の取り扱いについて

個人・団体を特定できる情報の扱いには注意すること。原則として、名前等の情報を出す場合は本人の許可を得ること。得られなかった場合は、仮名を使うなどプライバシー保護の配慮すること。生じた問題について、『みんなで考えよう』編集委員会および哲学プラクティス連絡会は一切の責任を取らない。

#### (10) その他

- ・ ページ数は入れない。
- ・ 引用文献、注を設ける場合は、文末に記載。また、注を付ける際は、Word などの注機能は使用しない。
- ・ 写真や図、表を掲載する場合、タイトルをつけ、出典も明記すること。タイトルをつける場所は、写真と図の場合は、写真と図の下に。表の場合は、表の上に記載。